



# 5年生部会

平成28年9月1日

No.4 (文責:石本)

先日の部会では、提案交流会に向けて、視点1と視点2、そして本時について話し合いました。

## 提案交流会に向けて

### 視点1

- 「日本の工業の技術力の高さ」と「苫小牧工場の強み」を連動→「地域に誇りをもつ教材化」の部分を主張。
- 子どもにとって特に身近な紙を教材化→工業がわたしたちの生活を支えていることをより実感。

### 本時(視点3)

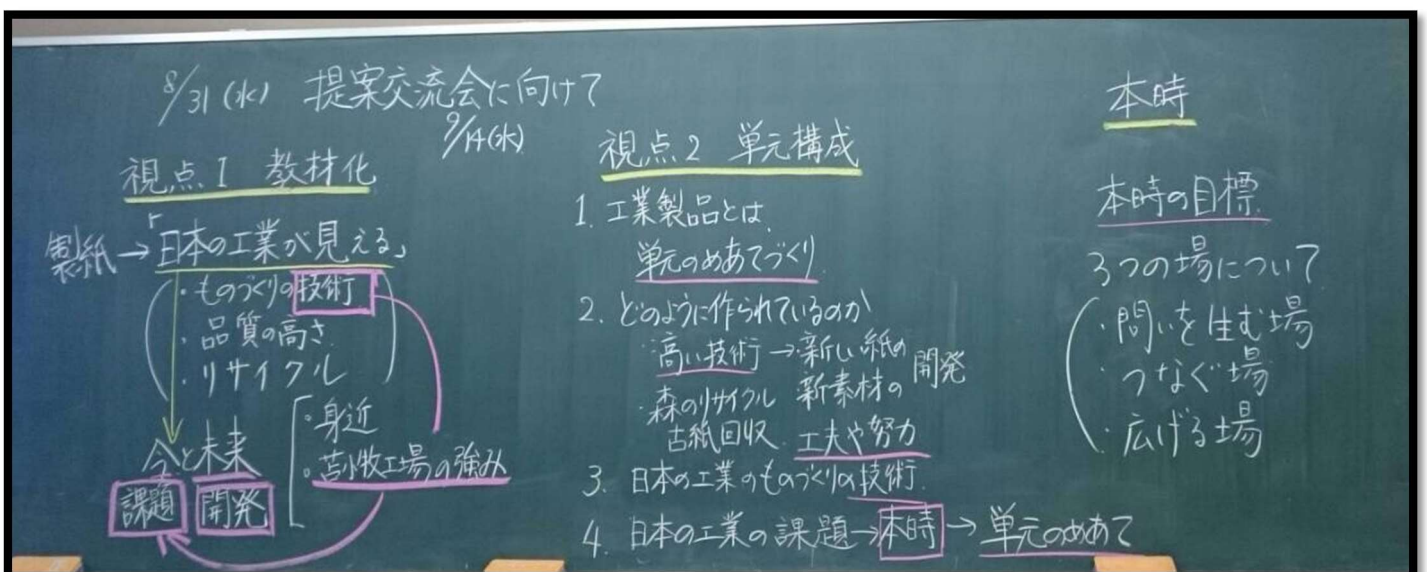
- 「もはや製紙業ではない」という社長の言葉の提示  
→紙は大切だということは変わりない。「よりどころの変化」という位置づけ。(変わりゆく社会と工業の変化)
- 高い技術をもつ日本の工業にも様々な課題が→乗り越える姿が見えるのが本時
- 富士フィルムの取り組みの紹介  
→日本全体へ視野を広げる

### 視点2

- 単元の学習問題づくりを丁寧に扱う→子どもたちに予想や見通しをもたせることのできる単元のめあてをどのようにつくるのかを主張。
- 王子製紙のCNFへの取り組み→製糸業の発展→日本のこれからの工業について考え、自ら判断する力

## 日本の工業の今と未来

全ての視点を通して主張を！



次回は9月14日(水)米里小にて、18:30より提案交流会です。よろしくお願いします。